資料４

提案書等評価基準

提案者名：【　　】　　採点者名：【　　】

本プロポーザルにおける各提案者の評価は、次の評価点により特定するものとする。

評価項目		審査観点	配点
事業者の概要	経営状況	・事業を問題なく円滑に遂行出来る経営能力はあるか。（資金調達計画、財務状況等に問題がない）	１０
	実績	・過去に類似する施工実績があり、問題なく実施が見込めるか。	１０
実施内容	設備容量	・太陽光発電設備及び蓄電池設備の容量（出力等）は自家消費を基本とした適切な規模となっているか。	１０
	設備設置仕様	・太陽光発電設備（カーポート含む）及び蓄電池設備の設置方法は適切であるか。また、施設利用者の安全を配慮した設備となっているか。	１０
	電気料金	・電気料金単価は基準単価と比べて適切な単価になっているか。また、対象施設の電気料金のシミュレーションは、根拠に基づいて試算されているか。	１５
	その他独自提案	・事業実施の効果を高めるための創意工夫（地球温暖化対策、環境への配慮、市内事業者の活用等）があるか。	5
実施体制	工事施工体制及び計画	・円滑かつ確実に進められる工事計画、実施体制となっているか。	１０
	維持管理等の実施体制及び計画	・無理のない維持管理・メンテナンス計画、実施体制になっているか。	１０
	緊急時の連絡体制	・故障、緊急時の体制及び対応内容が明確に示され、安定した事業実施が見込まれるか。	１０
	リスク対応	・事業実施中に想定されるリスクについて十分対応でき、事業継続を保証できる提案となっているか。	１０
		合　計	１００

※　各審査員が採点した評価点を順位付けし、次に定める順位点を付与する。ただし、評価点が同点の場合は、そのすべての参加者に同じ順位点を付与する。

１位＝１点、２位＝２点、３位＝３点、４位＝４点・・・

※　各審査員の順位点を合計し、順位点合計が最も低いものを本事業の受託候補者とする。

※　順位点合計の低い者が複数いる場合は、提案単価の安価な者を高順位とする。

※　順位点合計及び提案単価も同じとなった場合には、審査員の協議により本事業の受託候補者を決定するものとする。